

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.58)

1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)の1月の処理実績は、下表のとおりです。

冬期点検以降も、これまでと同様に安全・確実なPCB廃棄物処理の操業を継続しています。

今月号の運転状況の紹介として、処理エリア内に投入した車載型トランスとその解体作業状況(缶体から鉄心・コイルを取り出す作業)の写真を掲載しました。

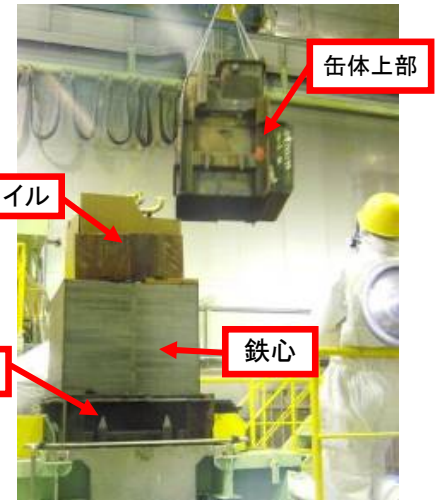
21年1月の操業実績

種 別		受入台数	抜油・解体台数
コンデンサ類		283 台	315 台
トランス類	大 型	4 台	4 台
	小 型	24 台	22 台
	車 載 型	3 台	3 台
廃PCB等		0 個	0 個

※ 受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。



処理ライン内に投入した車載型トランス



車載型トランスの解体作業

2. PCB廃棄物の2月の受入計画

21年2月の受入計画(予定)

種 別		受入台数
コンデンサ類		334 台
トランス類	大 型	4 台
	小 型	28 台
	車 載 型	2 台
廃PCB等		14 個

2月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、少量保管事業者(保管台数が20台未満の事業者)を中心に、豊田市内から111台、愛知県内から202台、岐阜県内から3台、三重県内から18台を受け入れる予定です。

また、大型・小型トランス類は、豊田市内から6台、愛知県内から4台、三重県内から22台、車載型トランスは静岡県から2台を受け入れ、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)は、豊田市内から4個、愛知県内から10個を受け入れる予定です。

3. 安全への取り組みについて

(1) 安全教育の実施

豊田施設では、安全を第一にPCB廃棄物の処理を進めています。 「安全第一」を維持するためには、不断の努力と安全に対する意識の持続が不可欠であるため、安全教育のひとつとして定期的にセミナーを開催しています。

1月21日に行った安全セミナーでは、以下の内容と目的をテーマに講義を行いました。

① インターロックについて

どの設備とどの設備が連動して安全停止するように設計されているか、緊急停止する時はどんな場合か等を理解する。



安全セミナーの実施状況

【次ページへつづく】

【前ページからのつづき】

②建設時に発生したトラブル内容について

操業開始前の試運転中に発生したトラブルを例として、設備立ち上げ時に行っているラインアップ(各装置及び配管の全てのバルブの開閉をチェックする作業)の大切さと留意点を認識する。

これからも定期的に安全セミナーを行い、安全に対する強い意識を維持いたします。

(2)総合防災訓練の実施

1月29日、豊田施設において今年初めての総合防災訓練を実施しました。

今回は施設4階の払出エリアにおいて火災が発生したという想定のもと、①初期消火訓練 ②通報訓練 ③現場指揮訓練 ④避難・誘導訓練等を行いました。この訓練には豊田市も立ち会い、訓練後には「安全なPCB廃棄物の処理を継続していくこと」等のコメントもいただきました。

いつ、どこで非常事態、緊急事態が起きても冷静に対応できるよう、これからも定期的に訓練を重ねてまいります。



防災訓練の状況

4. 環境モニタリング調査等の実施について

豊田施設では、豊田市と弊社の間で締結している『豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る安全性と環境保全の確保に関する協定書』に基づき、PCB廃棄物処理事業の実施により周辺の生活環境に影響を与えていないかを確認するため、定期的に環境モニタリング調査を実施しています。

この調査は、弊社で実施しているPCBのオンラインモニタリング(常時測定・監視)とは別に、外部の測定機関に委託して実施しています。

1月は①周辺環境(大気)、②施設からの排気及び排水、③騒音・振動等について調査を行いました。

調査結果の詳細については、今後弊社ホームページで公表する予定です。

また、過去の環境モニタリング等の結果は下記のアドレスで公表していますのでご参照ください。



騒音測定時の様子

【環境モニタリング等に関するアドレス】

<http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/environment/monitoring.html>

5. 少量保管事業者に対する説明会の開催



PCB廃棄物処理説明会の様子(1月22日)

弊社では、PCB廃棄物の少量保管事業者の方々を対象に、受け入れる地域から順次『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

1月22日に稲沢市の方々を対象に、また23日には北名古屋市・清須市・岩倉市・西春日井郡春日町の方々を対象に、それぞれ説明会を実施し、弊社から平成21年6～7月の重点搬入期間に向けて、受入予定時期、契約手続き、少量保管事業者間の積み合わせ運搬等の説明を行いました。

ご多忙にもかかわらず、計71社(22日35社、23日36社)の保管事業者の方々にご出席いただきました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を実施し、安定したPCB廃棄物の処理を継続してまいります。

連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>